

2022.5.24 教会美化

6月はみ心の月

助任司祭 伴 八郎神父

6月の典礼は、24日（金）をイエスのみ心の祭日としています。25日（土）はマリアのみ心の記念日となっています。伝統的に教会は、6月を「イエスのみ心」の月として、イエスのみ心に対する信心を勧めてきました。1856年に教皇ピオ九世によってイエスのみ心の祭日がご聖体の祝日後の金曜日に全世界で祝うことが定められました。日本では「キリストの聖体」の祭日は日曜日に祝われるので、「イエスのみ心」の祭日はその週の金曜日となります。また、9カ月続けて最初の金曜日に、償いの意図で聖体を拝領する者に、特別な恵みを与えることを約束されました。今も大切にされている「初金」の習慣はここから生まれたものです。イエスのみ心は全人類に対する神の愛の象徴としてイエスの心臓を表し、その信心はイエスのみ心に表される神の愛を思い起こし、その無限の愛のしるしであるみ心をたたえるものとして中世に始まりました。特に聖マルガリタ・マリア・アラコックがみ心の信心についての啓示を受けて17世紀にフランスで広まりました。1975年6月16日、祭壇の上に、顕示された、ご聖体の前で祈っていた時、突然、主イエス様が現れになり、人類愛に燃えたみ心をお見せになりました。み心に対する信心を広めるようにと言われました。み心の信心は、教会において大切な泉であり、キリスト教の中心的信心です。神言会会員は、保護の聖人への祈りを祈りますが、その最後は「イエスのみ心がすべての人の内に生きますように」と祈ります。

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(小聖堂)
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時（午後4時、聖体礼拝）
日曜日 午前8時・9時30分・11時・午後6時
Sunday Mass in English 9:30 am
(in the Marian Hall)
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後2時

マリア祭

5月9日



典礼一口メモ
香部屋の窓から
第52回 「信仰宣言と共同祈願」のお話
典礼委員長 新内飛鳥

ミサの中の信条、すなわち信仰宣言は会衆が聖書朗読と説教を通して聴いた神の言葉に共鳴し、応答し、信仰の規範を宣言し、感謝の祭儀の中で信仰の偉大な諸神祕が祝われる前にそれを思い起こし、表明することをめざしています。信条は主日および祭日に司祭が会衆と共に歌うか唱えるべきものと定められています。また、より盛大に祝われる特別な祭儀においても唱えることが出来ます。歌われる場合は、司祭あるいは適当であれば先唱者が聖歌隊が歌い始め全員が一緒に歌います。歌わない場合は一同と一緒に唱えます。信条も3つの形があります。最も伝統的で丁寧に編み込まれているのが「ニケア・コンスタンチノープル信条」です。そして「使徒信条」、洗礼式の時用いられる「信仰宣言」です。

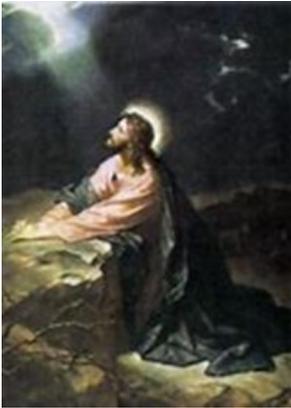
感染症予防の観点から現在の南山教会では歌われることがないのが残念です。前述のように

現在歌うことをお休みしています。が南山教会の取り組みとしては日常的には使徒信条を歌い、大きな祝祭日にニケア・コンスタンチノープル信条を歌います。そしてニケアの旋律を忘れないために一か月に一度歌うようにしています。早く再開したいものです。

共同祈願において会衆は信仰のうちに受け入れた神のことばに何らかの方法で応え洗礼による自分の祭司職の務めを実行して、すべての人の救いのために神に祈りを捧げます。会衆が参加するミサにおいて、通常この祈りを行って、聖なる教会のため、指導権を託された人々のため、種々の困難に悩む人々のため、さらにすべての人と全世界の救いのために、嘆願の祈りを行うことが望ましいです。南山教会では司式司祭の招きの言葉に続いて先唱奉仕者が意向を述べ、会衆が応唱する形をとっています。総則71では自席から祈願を指導するのは司式司祭の役割としています。司式司祭自らが信者を祈りへ招く短い勧めの言葉によって祈願を導き、祈りによって結びます。告げられる意向は偏りのないもので、よく考えて自由に、簡潔な言葉で作られ、共同体全体の願いを表明するべきとしています。

複数の意向は次の順序で述べられます。①教会の必要のため②国政に携わる人々と全世界の救いのため③困難に悩む人々のため④現地の共同体のため、ただし、堅信、結婚、葬儀などの特別な祭儀においては、特殊な機会をもっと考慮して意向の順序を決めることができます。

意向は朗読台あるいは他の相応しい場所から、助祭あるいは先唱者、もしくは朗読者か信徒の一人によって告げられることが定められています。会衆は、それぞれの意向の後に唱える共同の呼唱によって、あるいは沈黙のうちに祈ることによって、祈りが自分のものであることを立つことによつて表現します。※身体状況によっては座つたままでも大丈夫です。



マナーアップの啓発「聖堂内では沈黙を捧げましょう。」

聖堂は神を賛美し信仰共同体の礼拝を、とりわけミサをささげます。そのために作られた特別な空間です。そう特別な空間なので、神の家とも祈りの家とも呼ばれる聖堂は他のどの空間とも区別されなければいけません。信者の信仰のよりどころでもあり、神の現存を証しする場であるからです。また、聖堂はミサを奉げる時だけが特別なわけではありませんが、主日のミサが終わると各々退出します。多くの人が入り口に向かい列を成します。非常に混雑します。なかなか前に進まず、そんな時に親しい方と顔を合わせれば「あ、こんにちは」お気持が判らないわけではありません。しかし、其処は会衆に留めていただきたい玄関をくぐってからゆつくりご挨拶と積もる話をなさってください。なぜなら堂内は祈りの雰囲気を保つ必要があるからです。そこはサロンでもなければショーが終わったシアターでもないからです。懐かしい方との挨拶であつても、そこは遠慮するべきです。正に空気を読むことをしなければいけません。

く、ミサを奉げているからでもなく、その空間は沈黙と静寂を望むからです。誰も居ない聖堂でわたしたちは、祭壇に向かって頭を下げます。何故ですか？ 誰かが見張つて居ますか？ 神が現存することを知っているから挨拶をすることです。侍者が内陣で奉仕する時も祭壇の前を横切るたびに一礼をします。主と共に祭壇を囲んでいるからです。信者としての「振る舞い」にも少し神経を使う必要があります。神は私たちに罪からの開放と自由をもたらしました。またイエスは「友」と語りかけてくださいます。だからといってわたしたちは何もかも気楽にしてしまうべきではありません。慎む場では慎むことをしましょう。そしてこれは私たち信仰共同体に属する者すべてにとつて「自分の問題」として受け止める事柄です。ことに典礼奉仕に係る人は、そうではない人の模範となる姿が求められます。必要な打ち合わせがあるなら香部屋でお願いいたします。所作動作の確認で堂内で話す必要があるなら、皆さんが帰られた後にしてください。「典礼委員会がうるさく言うから」とか「主任司祭が文句を言うから」といった次元の話ではないのです。50年以上前に造られたわたしたちの「特別な空間」の意

味を今一度噛み締めましょう。そして、改める態度は改めましょう。わたしたちの謙遜や敬虔な態度も含めて南山教会の信仰の遺産なのです。より美しい状態で後世に継承してゆきましょう。

もうじき、歌も再開され豊かなミサが帰ってきます。この機会に、私たちの心の在り様も少しばかり耕しましょう。

賛美と感謝の内に

聖霊降臨の祝日に

典礼委員長 新内飛鳥

帰郷に際して

助任司祭 森 智宏

先月、5月12〜19日に休暇をもらい、初ミサを捧げることができました。最初の2日間は、吉祥寺教会に泊まり、ウルスラ会の修道院で初ミサを捧げ、残りの5日間は実家に帰り、ゆっくりすることができました。3年ぶりの帰郷でしたが、家族、出身の教会の方々も壮健な様子でした。5月12日にミサを地元教会で捧げ、13日に母校であるウルスラ学院で講話を行ってきましたが、改めて自分の司祭召命を振り返ることができました。私は地元に住む頃、自分が司祭になろうとは思ってもみませんでした。自分の召命の土台が

何気ない信仰生活の中にあること、そしてその中に神の導きがあることを改めて実感しました。また、あまりにも地元に戻っていなかったのも、忘れられていたのではないかと思っていた部分もありましたが、多くの方々が喜んで支えてくださっていることを感じました。このような祈りと支えがあったからこそ、私は司祭として働けるのだと思います。一週間とはいえ、教会を空けてしまい、多くの方に迷惑をおかけしました。司祭として働くための恵みを受けることができたと思います。私の初ミサのために祈りくださった皆さんに、この場を借りて

感謝申し上げます。また気持ちを所存ですので、これからも宜しく新たにして助任司祭として努める お願い申し上げます。



ナザレ館建設工事



いつくしみの会

コロナ感染により十三か月の
お休みを致しましたが、五月より
開始いたしました。
森神父様を指導司祭としてお迎
えして一同でいつくしみの会の祈
りをお捧げして居ります。

芳賀 映子

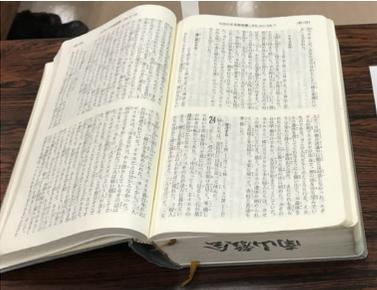


ワンポイントひらめき

秋元 恭子

神の子である私たちは、
聖霊と私自身で一人前なのです。
必要な時にだけでなく、部分的に
でなく、日常的にそうなのです。

エマオの会 (男性信徒を対象とした分かち合いの会) 5月15日



教会学校潮干狩り 高松海岸 5月29日



6月5日

司祭団より

松の木が枯れてしまっていたり、風通しも悪かったりだったので、司祭館と香部屋の間にある木を伐りました。全部は切りませんがすっきりしました。

屋根や外壁の色はサンブルを飾っていたので見ていただけで居る方も多いと思いますが、サッシは司祭館と同じシャイングレーになります。

3. その他

①典礼委員会…7月から聖歌を歌う方向で調整中です。

新内さん…過日のマリア祭で感じたことですが、聖堂の音響設備が古いため、不具合があります。パ

ウロ神父様から整備の計画を聞いています。導入に当たって管理するチームを立ち上げてはいいかがでしょうか？

丸尾さん…システムが1995年のものなので、もう少しシンプルなもの業者者に相談済みで、返事待ちの状態です。

※典礼奉仕者の会より6月12日に典礼奉仕者全体集会がありますので、是非皆様ご参加ください。

②一粒会…6月24日に岡崎教会にてイベントがありますので、興味のある方は是非お越しください。

聖堂入口にポスターが貼ってありますので、そちらをご覧ください。

③マリア会…掃除など奉仕しているが高齢化になってるので、これからどうするかをマリア会の中で検討していきます。

④典礼奉仕者の会…現在は11時のミサもあるので、進行係の事務局の方が当番表の作成に考慮されている。

⑤現在は當繕委員のチームがいな

いたため、ストーブなどその時の対応となっているので、ご奉仕の重複をして頂ける方はいらっしやらないでしょうか。

⑥ミサの侍者に女子も奉仕してもらう方向でいます。高校生までで検討中です。

⑦少し前に転入してこられた方で教会の奉仕に前向きな方が新内さんと話をされていましたが、お名前まで確認できていません。事務所と連携してこうした方をピックアップしてヨセフ会やマリア会に誘ってはどうか？

皆様への相談の際は、ご協力をお願いいたします。

②信徒使徒職協議会…6月18日(金)十三時(受付十二時半)より信徒使徒職大会が布池教会地下ホールで行われます。「信仰の伝達 私が最期に伝えたいこと」の考えのもとに分かち合いを行います。

③マリア会…掃除など奉仕しているが高齢化になってるので、これからどうするかをマリア会の中で検討していきます。

④典礼奉仕者の会…現在は11時のミサもあるので、進行係の事務局の方が当番表の作成に考慮されている。

⑤現在は當繕委員のチームがいな

いたため、ストーブなどその時の対応となっているので、ご奉仕の重複をして頂ける方はいらっしやらないでしょうか。

⑥ミサの侍者に女子も奉仕してもらう方向でいます。高校生までで検討中です。

⑦少し前に転入してこられた方で教会の奉仕に前向きな方が新内さんと話をされていましたが、お名前まで確認できていません。事務所と連携してこうした方をピックアップしてヨセフ会やマリア会に誘ってはどうか？

11時ミサ終了後大聖堂にて信者全体集会が行われます。

前回の運営委員会での審議に基づき、全体集会の資料を作成いたしました。

この資料を教会玄関・事務所に皆様へ事前配布し周知していただき、ご意見・ご要望があれば「事前質問用紙」に記入し提出(受付期間…6月12日(日)19日)していただき、当日お答えすることといたします。

集会当日の内容に対する質疑応答は時短で行い、別途「ご意見、要望記載用紙」を配布し記載していただきます。後日お答えすることといたします。

議事進行…神戸さん 受付…マリア会 書記…成井もしくは戸野部さん

化に対応するために)

①ヨセフ会…2010年からヨセフ会として班構成のもとで活動を行ってきていますが、昨今高齢化などご奉仕されている方が限られている。これからのようにすれば教会の運営・奉仕に貢献できるかをまずは今後ヨセフ会でパウロ神父様への相談を含め考えていき、その後皆様にも相談をしていく考えです。

皆様への相談の際は、ご協力を

お願いいたします。

②信徒使徒職協議会…6月18日(金)十三時(受付十二時半)より信徒使徒職大会が布池教会地下ホールで行われます。「信仰の伝達 私が最期に伝えたいこと」の考えのもとに分かち合いを行います。

③マリア会…掃除など奉仕しているが高齢化になってるので、これからどうするかをマリア会の中で検討していきます。

④典礼奉仕者の会…現在は11時のミサもあるので、進行係の事務局の方が当番表の作成に考慮されている。

⑤現在は當繕委員のチームがいな

いたため、ストーブなどその時の対応となっているので、ご奉仕の重複をして頂ける方はいらっしやらないでしょうか。

⑥ミサの侍者に女子も奉仕してもらう方向でいます。高校生までで検討中です。

⑦少し前に転入してこられた方で教会の奉仕に前向きな方が新内さんと話をされていましたが、お名前まで確認できていません。事務所と連携してこうした方をピックアップしてヨセフ会やマリア会に誘ってはどうか？

11時ミサ終了後大聖堂にて信者全体集会が行われます。

前回の運営委員会での審議に基づき、全体集会の資料を作成いたしました。

この資料を教会玄関・事務所に皆様へ事前配布し周知していただき、ご意見・ご要望があれば「事前質問用紙」に記入し提出(受付期間…6月12日(日)19日)していただき、当日お答えすることといたします。

集会当日の内容に対する質疑応答は時短で行い、別途「ご意見、要望記載用紙」を配布し記載していただきます。後日お答えすることといたします。

議事進行…神戸さん 受付…マリア会 書記…成井もしくは戸野部さん

化に対応するために)

①ヨセフ会…2010年からヨセフ会として班構成のもとで活動を行ってきていますが、昨今高齢化などご奉仕されている方が限られている。これからのようにすれば教会の運営・奉仕に貢献できるかをまずは今後ヨセフ会でパウロ神父様への相談を含め考えていき、その後皆様にも相談をしていく考えです。

皆様への相談の際は、ご協力を

お願いいたします。

②信徒使徒職協議会…6月18日(金)十三時(受付十二時半)より信徒使徒職大会が布池教会地下ホールで行われます。「信仰の伝達 私が最期に伝えたいこと」の考えのもとに分かち合いを行います。

③マリア会…掃除など奉仕しているが高齢化になってるので、これからどうするかをマリア会の中で検討していきます。

④典礼奉仕者の会…現在は11時のミサもあるので、進行係の事務局の方が当番表の作成に考慮されている。

⑤現在は當繕委員のチームがいな

いたため、ストーブなどその時の対応となっているので、ご奉仕の重複をして頂ける方はいらっしやらないでしょうか。

⑥ミサの侍者に女子も奉仕してもらう方向でいます。高校生までで検討中です。

⑦少し前に転入してこられた方で教会の奉仕に前向きな方が新内さんと話をされていましたが、お名前まで確認できていません。事務所と連携してこうした方をピックアップしてヨセフ会やマリア会に誘ってはどうか？

11時ミサ終了後大聖堂にて信者全体集会が行われます。

前回の運営委員会での審議に基づき、全体集会の資料を作成いたしました。

この資料を教会玄関・事務所に皆様へ事前配布し周知していただき、ご意見・ご要望があれば「事前質問用紙」に記入し提出(受付期間…6月12日(日)19日)していただき、当日お答えすることといたします。

集会当日の内容に対する質疑応答は時短で行い、別途「ご意見、要望記載用紙」を配布し記載していただきます。後日お答えすることといたします。

議事進行…神戸さん 受付…マリア会 書記…成井もしくは戸野部さん

スクリーン投影操作…伊澤さん、高橋さん
マイク係…ヨセフ会

3. バザーに代わる教会行事について

第一回運営委員会において、準備期間が必要であるため通常のバザーの形は行わず、準備が簡易で分かち合いができ、且つナザレ館の新築祝いができれば良いということに決まりました。初めての試みでありますので、どの様に行うか事前の検討が必要であると考えます。皆さんのご意見をお聞かせください。

従来のバザーに比べ、ミサが中心となり信徒の交流も図れ、子供たちの思い出にもなると様な会に出来ればと思います。

ミサなので、引き渡し時期が変更されても大変な準備などがないため、対応できます。

ミサに加えて何らかの催し物を行いたいとのご意見も出ています。各会・活動グループへ本議題を持ち帰って頂き検討し、8月末までに案をバザー委員長(伊藤雅之さん)に提出してください。

7月の運営委員会でも途中経過を確認いたします。

4. 避難訓練と防災関連説明会につ

8月28日(日)に避難訓練を行うことになりましたが、その前に以下の計画を考えています。

7月24日(日)に、ヨセフ会の各班长・マリア会の各班长、および希望者を集めて、「防災・救急講習」を行いたいと思います。

内容は担架、ストレッチャー、AED、車椅子などの点検と使用方法を皆で確認し操作練習と防災備蓄倉庫の確認をいたします。医療関係者にご参加いただけると助かります。

ヨセフ会のみならずマリア会や希望者にも参加してほしい理由としては、たとえば、①女性が倒れた場合、特にAEDの操作では胸元を開くことになるため、AED操作は女性が行うことが望ましい、②防災備蓄に関して、女性の目線でチェックする必要がある(現在、生理用品などは備蓄していません)。

5. その他

①典礼委員会

・6月より9時半ミサ前の「教会の祈り」および9時半ミサの入堂行列、奉納行列を再開しました。

・7月より聖歌を(ミサ曲と答唱詩編・アレルヤ唱)を歌って頂く予定でありますので、皆さまのご協力よろしく願います。

・11時のミサは続行します。
・7月17日9時半ミサで初聖体の式があります。

②レジオマリエ

・名古屋クリア黙想会のお知らせ
・テーマ「マリア様に倣いて」
・指導司祭…聖クラレチアン宣教会 マルセリーノ師(緑ヶ丘教会)
・場所…南山教会 マリア館ホー

ル
・日時…6月18日(土) 13時45分～14時45分 その後ミサが15時からあります。
・なお、新型コロナウイルス感染予防の為、人数制限を致します。

次回7月3日





神よ、わたしの口をひらいてください。わたしはあなたに賛美を捧げます。神よ、わたしを力づけ、急いで助けに来てください。
 栄光は父と子と聖霊に。初めのように今もいつも世々に。
 アーメン。

聖霊よ、わたしたちの心に来てください。信じる人の心を満たし、あなたの愛の火を燃やしてください。
 神よ、あなたの愛の息吹を送って、すべてを造り、地の面を新たにしてください。
 祈りましょう。神よ、聖霊の賜物をこの世界に注いでください。あなたは、教会に宣教を始めるにあたって、聖霊を送られました。信じる人を通して聖霊のおん働きがこの世界で絶えることなく続きますように。
 主キリストによって。
 アーメン。

信者の消息

受洗

おめでとうございます

リマのローザ 川本 奈津代

転出

いつまでもお元気で

ヨセフ 高比良 新吾 (浄水通教会)

結婚

お幸せに

パウロ 白浜 功德 □ 岡本 彩加

帰天

神の栄光にあずかれますように

マリア・セシリア 大平 洋子 (92歳)

転入

ようこそ

マリ・エメ 薫 瑞生 (富士見教会)
 マリー・ポール 薫 愛佳 (富士見教会)

5月号信徒の消息の訂正

帰天者のお名前を間違って記載しました。

(誤)ヨゼフ 竹内 孝則 → (正)ヨゼフ 竹内 隆礼

お詫びの上訂正させていただきます。

2022年6月・7月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
6月	聖心の月 5(日)聖霊降臨の主日 12(日)三位一体の主日 19(日)キリストの聖体 23(木)洗者聖ヨハネの誕生 24(金)イエスのみ心 (7:00, 10:00, 19:00) 29(水)聖ペトロ・聖パウロ使徒	12(日)典礼奉仕者全体集会 26(日)信者全体集会	3(金)マリア会例会(懇談会) 5(日)運営委員会 19(日)ヨセフ会班長会 12(日)典礼委員会(全体集会後) 18(土)子ども部屋 25(土)要約筆記付きミサ	5(日)宣教司牧評議会 11(土)信徒使徒職大会 13(月)松浦司教着座記念日 18(土)レジオマリエ黙想会 26(日)聖ペトロ聖座への献金
7月		17(日)初聖体 24(日)救急法講習会	1(金)マリア会例会(懇談会) 2(土)典礼委員会 3(日)運営委員会 17(日)教会周辺清掃・ヨセフ会班長会・初聖体 16(土)子ども部屋 17(日)教会学校・中高生会終業式 23(土)要約筆記付きミサ	10(日)城東ブロック会議 16(土)レジオマリエ名古屋クリア